

参加無料

付加価値を高める 研削加工・検査技術を紹介します！

～新技術活用セミナー(第2回)のご案内～

大学や研究機関の研究成果の中から、企業の皆様が生産現場や製品開発などで活用が期待できる技術を紹介する「新技術活用セミナー(第2回)」を開催致します。

今回は「機械加工及び検査」に関する技術を紹介致します。なお、セミナーにご参加の皆様のご希望により、今後、それぞれの技術について理解を深めていただくための「研究会」等を開催する予定です。

新たな技術を獲得する機会として、多くの企業の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 平成21年9月25日(金) 14:00～16:30

場 所 (株)ひたちなかテクノセンター 2階研修室
ひたちなか市新光町38番 Tel: 029-264-2200

内 容

テーマ1:「ELIDを基盤としたナノ精度・マイクロ機械加工手法の開発」

担当コーディネーター:(株)つくば研究支援センター 坂越 静治

発表者:(独)理化学研究所 大森素形材工学研究室

研究員 八須 洋輔 氏

発表者:新世代加工システム(株) 課長 高橋 豊 氏

テーマ2:「カーボンナノ構造体を利用した可搬型X線源」

担当コーディネーター:(株)つくば研究支援センター 本間 和男

発表者:(独)産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門

極微欠陥評価グループ 研究グループ長 鈴木 良一 氏

発表者:(株)ライフ技術研究所 (発表者 未定)

交流会 : 加工サンプルやパネルの展示のほか、発表者との名刺交換、その他相談の場を予定しています。

定 員 20名

申込締切 平成21年9月24日(木)

申込先 (株)つくば研究支援センター つくば市千現2-1-6
Tel:029-858-6020 Fax:029-858-6014
担 当:服 部

主 催:茨城県、(株)つくば研究支援センター、(株)ひたちなかテクノセンター

E L I Dを基盤としたナノ精度・マイクロ機械加工手法の開発
 E L I D法は、従来の研磨加工で確保していた鏡面を研削加工で確保するという画期的な加工法であり、更に、技術の流れとして要求されているナノレベルの精度も確保できる加工法であるため、高品位・高精度が要求される製品をはじめ適用は広範囲にわたります。そして、その加工法が既存の加工機に後付けで獲得できるのも大きな魅力です。加工法のグレードアップ、付加価値向上、ブレイクスルー等を狙うための加工法として紹介します。

適用加工例：金型、ミラー、シリコンウエハ、エンジンシリンダー、（マイクロ）レンズ、（マイクロ）工具、回析格子、人工関節、バイオ材料

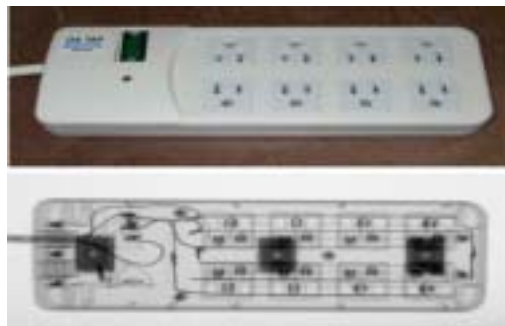
カーボンナノ構造体を利用した可搬型X線源

カーボンナノ構造体の冷陰極電子源を用いた実用的な可搬型X線源です。このX線源は、カーボンナノ構造体の電界電子放出現象を利用するためヒーターやフィラメントが無く、予熱が不要で、必要な時にすぐX線を発生できます。また、X線の発生時にしかエネルギーを消費しないため、乾電池やノートパソコンのUSB電源でも100キロ電子ボルト以上のX線を発生できます。さらに、10キロワット以上の電子ビーム出力による高速撮影にも対応できるため、迅速なX線検査が可能になります。

期待される応用例：電子回路基板実装における半田付け欠陥のインライン検査、屋外構造物の非破壊検査、病院外での医療診断等。



本研究により鏡面研削された大口徑(12インチ:300mm)シリコンウエハ



開発したX線源本体部（左図）とX線透過像の一例（右図）

新技術活用セミナー（第2回）参加申込書

株式会社 つくば研究支援センター 服部行き
 お申し込み FAX 番号 029-858-6014

会社名	住所	〒		TEL	-	-		
				E-mail (連絡者)				
参加者 (複数可)	氏名		役職		氏名		役職	

申込締切 9月24日(木)

- 定員（20名）になり次第、締め切りとさせていただきます。
- いただいた情報は、本事業の目的以外では使用しません。